

2019 年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2202131	リサーチリテラシー Research Literacy	西原 麻里	専門	2	選択	2年 前期
<b>科目の概要</b>						
この授業では、大学生の学びにおいて必須の「アカデミック・スキル」の一つである「社会調査」について学ぶ。基本的に講義とワークショップ形式でおこない、社会調査の目的や方法について基礎から身につける。 あわせて、研究テーマの出し方、「問い」の立て方、文献資料の探索方法や批判的な読解方法などを学ぶことで、なにが問われているのかを判断し、課題にたいして自発的・積極的に取り組み考察する思考を養う。						
<b>学修内容</b>			<b>到達目標</b>			
① リサーチ＝物事の情報を調べて分析するための基礎的な方法を実践的に学ぶ。 ② 社会調査の目的や方法を学ぶ。 ③ 研究テーマや「問い」の立て方を学ぶ。			① 大学生として必要な研究能力の基礎を身につける。 ② 社会調査の意義を知り、その方法を身につける。 ③ なにを問うべきか／なにが問われているのかを把握できるようになる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>				
前に踏み出す力	主体性	自発的・積極的に調査研究を進める。 文献資料や情報を自分で探索・収集する。				
	働きかけ力					
	実行力	授業内の課題について、複数の文献を用いて調べる。				
考え抜く力	課題発見力	主観的な興味のレベルから客観的で学問として有効な課題へと「問い」を発展させる。 予習・復習では積極的に文献で調べて考察する。				
	計画力					
	創造力	授業内の課題について、学んだテクニックやメソッドを活かして課題に取り組む。				
チームで働く力	発信力	授業中になげかけられる質問に答える。 相手をおそれずに、疑問に思ったことや建設的な意見を発信する。				
	傾聴力	一つの見方に固執せず、複数の意見を聞く。 不明なところはかならず、教員や他の学生などの協力を仰ぎ解決する。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	復習レポートを期日内に提出する。 予習・復習と授業におけるルールを守る。				
	ストレスコントロール力					
<b>テキスト及び参考文献</b>						
テキスト: 西山敏樹・常盤拓司・鈴木亮子著『アカデミック・スキルズ 実地調査入門——社会調査の第一歩』慶應義塾大学出版会、2015年 その他、授業内で適宜指示するほか、資料を配布・提示する。						
<b>他科目との関連、資格との関連</b>						
「リサーチリテラシー演習」(2年生後期)。 この授業で学んだ社会調査の方法を、「生活スタジオ」や「卒業研究」、その他の授業で実践できることが望ましい。						
<b>学修上の助言</b>			<b>受講生とのルール</b>			
15週の授業のなかで順序立ててリサーチリテラシーを身につけるプログラムのため、やむを得ず欠席した場合はかならずその分の遅れを取り戻せるよう努力すること。 授業時間は集中し、板書以外に口頭で説明する内容もメモやノートにとること。 疑問点は放置せず、教員に質問したり文献で自習したりして解決すること。			授業中の私語、居眠り、勝手な途中退出、授業に関係のない電子機器類の使用を禁止する。また、学則で定められた遅刻2回で欠席1回とみなす。 授業内で提示する予習・復習の課題にかならず取り組むこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験		①	
		②	
		③	
小テスト	90	①	✓
		②	✓
		③	✓
レポート		①	
		②	
		③	
成果発表 (口頭・実技)		①	
		②	
		③	
作品		①	
		②	
		③	
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓
		②	✓
		③	✓
総合評価 割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>S:リサーチリテラシーの基礎をすべて身につけ、主観ではなく批判的・論理的にデータにもとづいて研究活動を進めることができる。不明なところは教員や他の学生の協力を仰ぐことができる。自分で文献資料を探したり「問い」を設定したりすることができる。</p> <p>A:リサーチリテラシーの基礎をすべて身につけ、主観ではなく批判的・論理的にデータにもとづいて研究活動を進めることができる。</p>	<p>リサーチリテラシーの基礎の基礎(課題発見から情報整理まで)を身につけ、主観ではなく批判的・論理的にデータにもとづいて研究活動を進めることができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	イントロダクション リサーチリテラシーとはどのような能力なのかを知る	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)テキスト第1章を読む。 (復習)授業で提示した課題をまとめる。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
2週 /	実地調査とは(1) 「調べる」ことの意義と調査の必要事項を学ぶ	講義 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)テキスト第2章を読む。 (復習)授業内容をノートにまとめ、テキストを読み返す。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
3週 /	実地調査とは(2) 研究テーマに沿った調査の方法について学ぶ	講義 ワークショップ 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)テキスト第2章を読む。 (復習)授業内容をノートにまとめ、テキストを読み返す。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
4週 /	実地調査の計画立案(1) 実地調査をおこなうための計画を立てる	講義 ワークショップ 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)テキスト第3章を読む。 (復習)実地調査の計画内容をブラッシュアップする。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
5週 /	実地調査の計画立案(2) 小テスト(1) 実地調査の計画内容をブラッシュアップしたうえで、小テストを実施する	ワークショップ 小テスト 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。 小テストに合格する。	(予習)小テストの勉強をする。 (復習)小テストの結果を踏まえ、実地調査の計画を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
6週 /	実地調査の実践:観察調査(1) 「見る」調査(観察調査)の方法を学ぶ	講義 ワークショップ 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)テキスト第3章を読む。 (復習)観察調査の方法を踏まえ、実践する。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
7週 /	実地調査の実践:観察調査(2) 観察調査の結果を報告する	ワークショップ 質疑応答	調査結果を報告する。 授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)観察調査の結果を報告できる形にまとめる。 (復習)観察調査の結果を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
8週 /	実地調査の実践:インタビュー調査(1) 「聞く」調査(インタビュー調査)の方法を学ぶ	講義 ワークショップ 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)テキスト第3章を読む。 (復習)インタビュー調査の方法を踏まえ、実践する。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	実地調査の実践:インタビュー調査(2) インタビュー調査の結果を報告する	ワークショップ 質疑応答	調査結果を報告する。 授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)インタビュー調査の結果を報告できる形にまとめる。 (復習)インタビュー調査の結果を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
10週 /	実地調査の実践:質問紙調査(1) アンケート調査(質問紙調査)の方法を学ぶ	講義 ワークショップ 質疑応答	授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)テキスト第3章を読む。 (復習)質問紙調査の方法を踏まえ、実践する。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
11週 /	実地調査の実践:質問紙調査(2) アンケート調査(質問紙調査)の結果を報告する	ワークショップ 質疑応答	調査結果を報告する。 授業の内容(板書・口頭での説明)をノートにとる。	(予習)アンケート調査の結果を報告できる形にまとめる。 (復習)アンケート調査の結果を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
12週 /	実地調査の実践:インターネットを用いた社会調査小テスト(2) これまでの調査方法について的小テストを実施する	講義 小テスト 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。 小テストに合格する。	(予習)小テストの勉強をする。 (復習)小テストの結果を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
13週 /	データの分析 社会調査によって得られたデータの分析方法を学ぶ	講義 ワークショップ 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキスト第4章を読む。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
14週 /	データの可視化(1) データを「見せる」形に変換する方法を学ぶ	講義 ワークショップ 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキスト第5章を読む。 (復習)データを可視化する方法を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
15週 /	データの可視化(2) 小テスト(3) コンクルージョン これまで学んできた社会調査のメソッドを再確認する	講義 小テスト 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。 小テストに合格する。	(予習)テキスト第5章・第6章を読む。 (復習)小テストの結果を見直す。テキストや資料などを読み返す。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力